

(様式2)

平成 27 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590400089		
法人名	社会福祉法人 県央福祉会		
事業所名	グループホーム 花みずき		
所在地	新潟県三条市島潟221番1		
自己評価作成日	平成28年1月11日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.jp/15/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1590400089-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.jp/15/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1590400089-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 ウェルフェアー普及協会		
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)		
訪問調査日	平成28年2月22日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

バックアップ施設である特別養護老人ホームと協力して、合同行事や、本体の施設行事に参加するなど、外出や交流の機会を多く設けている。小規模多機能との合同行事や、普段からの往来で、ご利用者同士が交流を図り、生活範囲の幅を広げている。ハーモニカ、踊り、カラオケなどのボランティアに依頼し、定期的に来ていただき、ご利用者、職員共々楽しみのある時間を過ごしている。畑作業・畑の管理、収穫、調理などご利用者が自発的に行えるよう配慮し、ご自分の知識や能力を発揮することで、意欲向上や認知症予防にもつながっている。地域の児童を対象に納涼祭を開催したり、畑で採れた野菜を調理して、地域の方を招き、召し上がっていただく収穫祭などを催し、地域との交流を図っている。小学校に認知症サポーター養成講座講師派遣を行ない、高齢者の特徴、対応方法、施設の役割や介護についての説明を行い、福祉への理解を深める機会を設けている。職員のスキルアップの為に、外部研修参加の機会や、園内研修開催など幅広い分野で学習する機会を多く設けている。ご利用者の自治会を立ち上げ、毎月ご希望やご意見を伺い、可能な範囲で実践している。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

高齢者福祉施設・障がい者福祉施設・児童施設など多数の福祉施設を運営する法人が平成23年4月に開設し、5年目を迎えている。1階に小規模多機能型事業所が併設されており、職員は両事業所の職員として兼務しており、行事や災害対策、緊急時対策等で連携し一体的に運営されている。今年度より夜間支援体制強化により夜間帯においては夜勤者と宿直の2名体制となり、安全性がより高まった。

事業所は地域密着型サービス事業所としての意義や社会的役割を認識し、地域との交流を積極的に図っている。広報誌を地域に配布・回覧して情報発信し、納涼祭・収穫祭を開催して地域の方や児童を招待したり小学校行事や地域行事へ参加して交流するなど、様々な取り組みを行ない地域との親睦を深め馴染みの関係となっている。また、市の認知症施策総合推進事業の一環である「認知症ケアポート会議」のメンバーとして参加したり、「認知症サポーター養成講座」や「地域ケア会議」へ講師派遣を行なうなどしながら市や地域の高齢者福祉事業に協力している。

職員は法人内他施設で介護経験を積んできたベテランが多く、豊富な経験を活かし利用者一人ひとりの状態を把握して寄り添い、こまやかな対応が出来るよう職員一丸となり頑張っている。また、介護のプロとして意識を高く持ち、個別に目標を持ち研修や勉強会で学び自己研鑽に励んでいる。職員の入れ替わりも少なく、利用者・家族と馴染みの関係が出来ており、要望には柔軟に対応し相談にも親身な対応がされており、家族の信頼・安心に繋がっている。

利用者は家庭的な雰囲気の中職員の暖かい支援のもと、野菜の栽培・収穫、調理や洗濯物干しなど日常的な仕事を出来る範囲で張り合いを持ちながら行き、一人ひとり自分のペースで穏やかに過ごしている。また、ADLの維持・向上や認知症の進行予防を目的とした各種体操を楽しみながら行っている。各種ボランティアの訪問や多様なレクリエーションの実施、クリスマス会等の季節行事、外出行事等も実施され、利用者の楽しみとなっている。

利用者・家族が安心して楽しく生活できるよう、利用者・家族・職員が一つの輪となるようコミュニケーションに努め、全職員がチームワーク良く一生懸命に取り組んでいる事業所である。